

# 令和3年度事業計画 当初予算概要

---

公益財団法人 福島県産業振興センター

# 目 次

## □ 事業計画

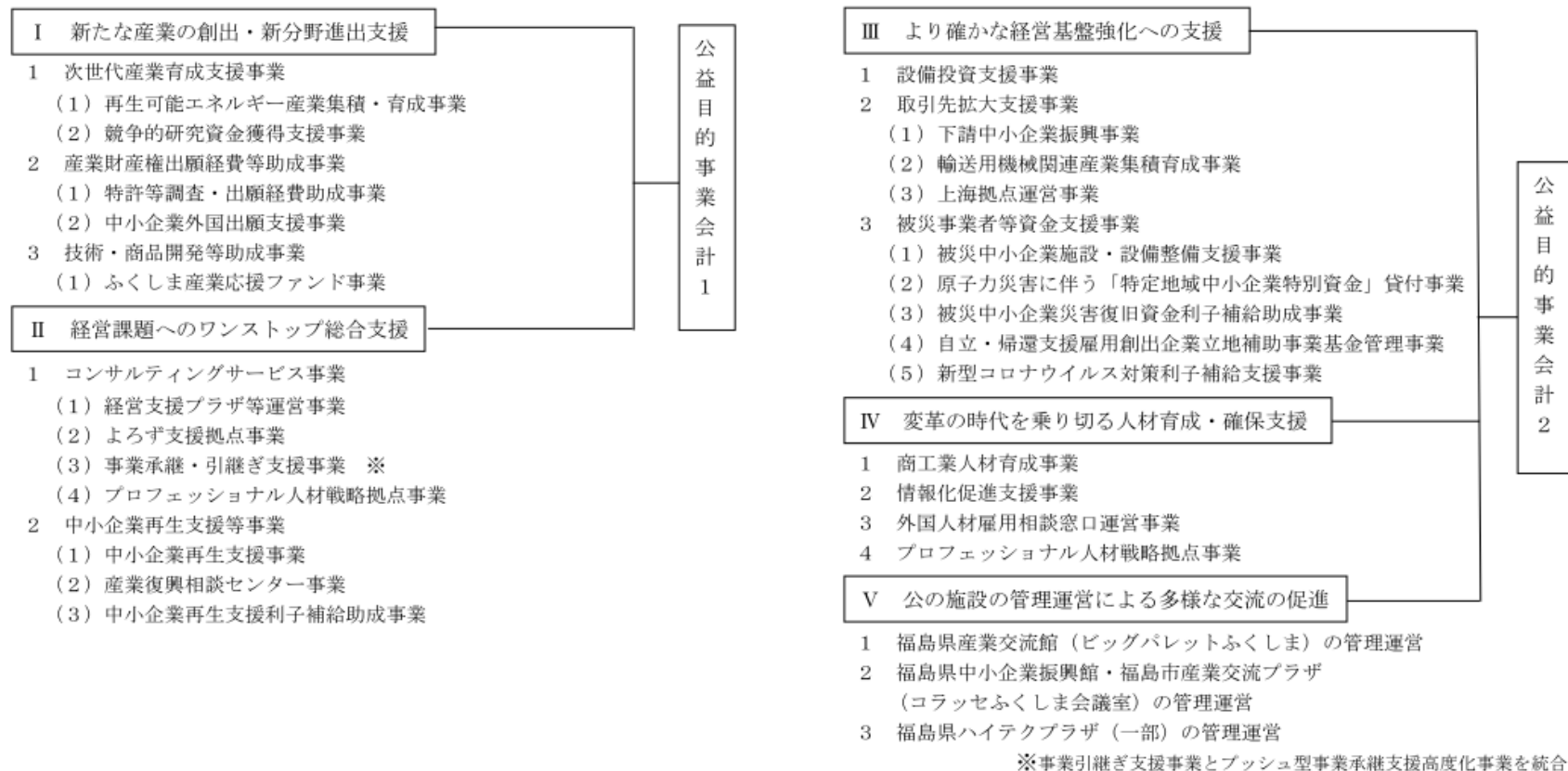
### ◆ 事業体系

- I 新たな産業の創出・新分野進出支援
- II 経営課題へのワンストップ総合支援
- III より確かな経営基盤強化への支援
- IV 変革の時代を乗り越える人材育成・確保支援
- V 公の施設の管理運営による多様な交流の促進

## □ 当初予算概要

- 1 正味財産当初予算書（要約）
- 2 正味財産当初予算書 増減概要

# ◆ 事業体系



## 福島県の産業振興支援

# I. 新たな産業の創出・新分野進出支援

## 1 次世代産業育成支援事業

### (1) 再生可能エネルギー産業集積・育成事業

「エネルギー・エージェンシーふくしま」を運営し、県内企業の新技術・ビジネスモデルの創出等のため、ネットワーク構築、新規参入、人材育成、研究開発、事業化、販路拡大、海外展開を総合的・一体的に支援

#### ① エネルギー・エージェンシーふくしまの運営

147,372千円（福島県受託金）

- ア 福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会の運営
- イ 再エネ関連産業新規参入企業の発掘
- ウ 再エネ人材育成伴走支援
- エ 再エネ事業化伴走支援
- オ 再エネ販路拡大支援（首都圏及び海外展示会出展）

#### ② 第10回ふくしま再生可能エネルギー産業フェア（REIFふくしま2021）の開催

55,713千円（福島県受託金ほか）

開催予定日	令和3年10月13日～14日
開催予定場所	郡山市

#### 【令和3年度目標値】

成約件数	25件
メンテナンス人材の育成人数	10人
REIFふくしま2021の出展小間数	280小間
REIFふくしま2021の海外出展企業・団体	20者
REIFふくしま2021の来場者数	7,000人

### (2) 競争的研究資金獲得支援事業

7,540千円（東北経済産業局補助金）

県内中小企業等が、保有する技術の高度化や新成長分野の製品開発に向けて取り組む研究開発を支援するため、国等の公募型研究開発事業を活用する際の事業管理者として管理法人業務を実施

#### ① 戦略的基盤技術高度化支援事業（情報処理）

研究テーマ	「感情表現エンジン」の開発と応用製品の研究
参画機関	(株)Yume Cloud Japan、T&Hデザイン(株)、山形大学、東北芸術工科大学

#### ② 戦略的基盤技術高度化支援事業（精密加工）

研究テーマ	テラヘルツ波偏光計測を用いたフッ素樹脂（PTFE）内部残留応力評価法での残留応力計測による切削加工品質の安定化の研究開発
参画機関	(有)飯田製作所、東京大学

#### 【令和3年度目標値】

相談件数	100件
うち外部資金獲得を目指す研究開発等支援件数	10件

# I. 新たな産業の創出・新分野進出支援

## 2 産業財産権出願経費等助成事業

### (1) 特許等調査・出願経費助成事業

4,216千円（福島県補助金）

県内に事業所を有する中小企業等が戦略性のある研究開発を行い、その成果に係る知的財産についての権利化を促進するため、特許等の調査経費、国内出願経費の一部を助成

助成限度額	調査：25万円 出願：15万円（1件あたり計40万円）
助成率	助成対象経費の2分の1以内

【令和3年度目標値】

応募件数	25件
採択件数	20件

### (2) 中小企業外国出願支援事業

5,123千円（東北経済産業局補助金）

中小企業に対して、戦略的な外国への特許出願等を支援するため、外国への特許、実用新案、意匠登録、商標登録にかかる各出願費用の一部を助成

助成限度額	1件あたり150万円（1企業あたり上限300万円） （特許出願以外は60万円、ただし冒認出願対策目的の商標出願は30万円）
助成率	助成対象経費の2分の1以内

【令和3年度目標値】

応募件数	7件
採択件数	5件

## 3 技術・商品開発等助成事業

### (1) ふくしま産業応援ファンド事業

基金50億1千万円／事業費31,320千円（基金運用益、福島県補助金）

県内中小企業にかかる新製品・新技術及びその構想について、市場調査や事業可能性調査及び開発を支援することにより、新産業の創造、新規市場の開拓、未開拓市場への参入等を促進

#### ① 製品開発・事業化促進経費助成事業

助成限度額	事業可能性等調査事業	100万円
	技術開発等事業	500万円
	販路開拓事業	100万円
助成率	助成対象経費の2分の1以内	

#### ② 中小企業育成支援事業

助成限度額	100万円
助成率	助成対象経費の10分の10以内

【令和3年度目標値】

応募件数	40件
採択件数	25件
製品開発・事業化推進経費助成事業の事業化件数	5件
中小企業支援事業に参加した者からの肯定的評価	90%以上

## Ⅱ. 経営課題へのワンストップ総合支援

### 1 コンサルティングサービス事業

コラッセふくしま2階にある「経営支援プラザ」を中心に、ワンストップ総合支援をする「よろず支援拠点」、事業承継を支援する「事業承継・引継ぎ支援センター」、プロフェッショナル人材の確保を支援する「プロフェッショナル人材戦略拠点」にて各種相談に応じるとともに、専門家を派遣して中小企業の経営課題解決に向けた支援を実施

#### (1) 経営支援プラザ等運営事業

112,697千円（福島県補助金ほか）

##### ① 経営支援プラザの運営

##### ② 専門家派遣制度

一般枠	延べ60回
経営強化・復興・事業承継枠	延べ70回

##### ③ 専門家活用セミナー

【令和3年度目標値】

相談件数	400件
メールマガジン配信件数	12,000件
専門家派遣回数	130回
専門家派遣を受けた者やセミナー受講者からの肯定的評価	90%以上

#### (2) よろず支援拠点事業

55,758千円（東北経済産業局受託金）

※新型コロナウイルスの特別相談窓口を設置

【令和3年度目標値】

相談件数	1,700件
支援を受けた者からの肯定的評価	90%以上

#### (3) 事業承継・引継ぎ支援事業

【事業統合】

81,985千円（東北経済産業局受託金）

事業承継支援の強化と相談窓口の一本化を図るため、4月に「事業承継・引継ぎ支援センター」を開設。第三者承継（M&A）、従業員承継、親族内承継等に関する支援を総合的に実施

【令和3年度目標値】

親族内承継に係る新規相談件数	120件
第三者承継（M&A）及び従業員承継に係る新規相談件数	200件
支援機関訪問件数	500件

#### (4) プロフェッショナル人材戦略拠点事業

89,094千円（福島県受託金）

【令和3年度目標値】

相談件数	384件
成約件数	60件
助成金の採択件数	20件

## Ⅱ. 経営課題へのワンストップ総合支援

### 2 中小企業再生支援等事業

#### (1) 中小企業再生支援事業

318,270千円（東北経済産業局受託金ほか）  
※(2)福島県産業復興相談センター事業を含む

##### ① 中小企業再生支援協議会

経営が悪化しつつある中小企業に対し経営改善に関する相談や外部専門家による経営改善計画の策定を支援

また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた中小企業への支援も引き続き実施

##### ② 経営改善支援センター

中小企業等経営強化法に基づく認定支援機関の支援を受けて策定する経営改善計画に係る費用を支援

従来型	1件あたりの総額300万円を上限に、その3分の2を支援
早期型	1件あたりの総額30万円を上限に、その3分の2を支援

#### (2) 福島県産業復興相談センター事業

東日本大震災及び原子力発電所事故により被災した県内中小企業等の事業再開や事業再生を支援するため、各種相談対応、事業計画策定、既往債権買取支援のエグジットへ向けてのフォローアップを強化

#### (3) 中小企業再生支援利子補給助成事業

24,014千円（(独)中小企業基盤整備機構利子補給金）

(2)の福島県産業復興相談センターを活用した事業再建に取り組む中小企業者等に対して、旧債務の金利負担分を助成（令和2年度相談受付分まで対象）

# Ⅲ. より確かな経営基盤強化への支援

## 1 設備投資支援事業

### (1) 機械貸与事業

1,000,000千円（福島県借入金）

県内中小企業者等の経営基盤の強化を図るため、必要な機械設備類の割賦販売又はリース取引を実施

	①割賦販売	②リース取引
限度額	100,000千円	100,000千円
期間	10年以内	10年以内
損料率	1.10～2.20%の5段階 ※被災事業者は△0.20%	0.961～2.988%の5段階 ※被災事業者は△0.01%
予算枠	800,000千円	200,000千円

### ③ 資金調達計画

調達先	調達金額	調達方法	調達条件等
福島県	1,000,000千円	金銭消費貸借契約	借入期間 3.4.1～4.3.31 一括返済 無利子

【令和3年度目標値】

割賦販売・リース取引の決定件数 30件

### (2) 設備資金貸付事業・設備貸与事業

16,513千円（福島県補助金ほか）

平成26年度で新規貸付を終了したため、その債権管理を実施

## 2 取引先拡大支援事業

### (1) 下請中小企業振興事業

38,187千円（福島県補助金ほか）

企業間取引に関する情報収集や紹介あっせんの実施、商談会等の開催により、取引の拡大に向けた支援を実施

【令和3年度目標値】

あっせん件数	1,500件
あっせん成立件数	93件

### (2) 輸送用機械関連産業集積育成事業

2,957千円（福島県補助金）

輸送用機械関連産業のネットワーク構築に向けた協議会や特定メーカーとの展示商談会等を開催し技術力や提案力の向上、及び販路拡大に向けた支援を実施

### (3) 上海拠点運営事業

32,893千円（福島県受託金）

県内企業が中国に進出する際の仲立ち支援や中国人観光客の本県への誘致、アジア地域への県産品販路拡大に向けた各種支援を実施



# Ⅲ. より確かな経営基盤強化への支援

## 3 被災事業者等資金支援事業

### (1) 被災中小企業施設・設備整備支援事業

#### ① 東日本大震災関連

貸付原資75億3,513万2千円:事務費充当基金72億6,400万円(福島県借入金)

#### ② 令和元年台風19号関連

貸付原資12億5,000万円(福島県借入金)/  
事業費49,500万円(独)中小企業基盤整備機構助成金)

貸付限度額	「グループ補助金」の「補助対象事業+消費税一補助決定額」で計算された額
貸付期間	20年以内(うち据置 ①:5年以内 ②:3年以内)
利率	無利子

### (2) 原子力災害に伴う 「特定地域中小企業特別資金」貸付事業

貸付原資393億3,000万円:事務費充当基金311億円(福島県借入金)

#### ① 移転資金

#### ② 継続再開資金

貸付限度額	30,000千円以内
貸付期間	20年以内(うち据置5年以内)
利率	無利子

### ③ 再開再開資金

貸付限度額	「事業再開等補助金」の「補助対象事業+消費税一補助決定額」で計算された額
貸付期間	20年以内(うち据置5年以内)
利率	無利子

### (3) 被災中小企業災害復旧利子補給助成事業

1,100千円((独)中小企業基盤整備機構助成金)

### (4) 自立・帰還支援雇用創出 企業立地補助事業基金管理事業

基金560億5,191万5千円(経済産業省補助金(長期預かり金):  
事業費137,012千円(基金取崩し益)

※令和3年度当初予算で、215.1億円の基金追加造成を閣議決定

# Ⅲ. より確かな経営基盤強化への支援

## 3 被災事業者等資金支援事業

### (5) 新型コロナウイルス対策利子補給支援事業

89,514千円（福島県受託金）

福島県が創設した中小企業制度資金「新型コロナウイルス対策特別資金（実質無利子型）」の融資を受けた中小企業者を対象として、当初3年間の約定利子を補助する県の利子補給金について、交付申請書の受付並びに要件確認及び書類審査等を実施

融資限度	運転資金、設備資金 6,000万円 (併用時は 6,000万円限度)
融資期間	10年以内（うち据置5年以内）
融資利率	当初3年間無利子（固定 年1.5%以内）
取扱期間	令和2年5月1日～令和3年3月31日までに保証申込を受け付けたもので、かつ令和2年5月1日～令和3年5月31日までに融資実行されたもの

# IV. 変革の時代を乗り越える人材育成・確保支援

## 1 商工業人材育成事業

8,795千円（受講料ほか）

### (1) 経営力育成講座

テーマ	日程	募集人数	開催場所
ITを活用した広告宣伝	2日間	20名	福島市
組織活性化	2日間	20名	
人事・給与体系の構築（規則・予算）	2日間	20名	
人材定着のための採用・育成	2日間	20名	
中間管理職のレベルアップ講座	2日間	20名	

### (2) 経営実践セミナー

テーマ	募集人数	開催場所
製造業新入社員教育	30名	福島市
5Sの基礎	40名	福島市
現場改善を実践するモデル工場の見学会	20名	（場所未定）

### (3) ICT活用セミナー

テーマ	募集人数	開催場所
情報システムの効率的な活用方法	30名	福島市

### (4) 製造中核人材育成セミナー

コース	テーマ	回数	募集人数	開催場所
技術研修	製品含有化学物質管理、信頼性評価技術の最新動向、金属3Dプリンター造形セミナーなど	13回	284名	郡山市 いわき市 南相馬市
ISO研修	9001と14001の基礎および内部監査員養成の各セミナー	9回	148名	
一般研修	なぜなぜ分析演習、パッケージデザインセミナー	2回	42名	

#### 【令和3年度目標値】

実施回数	33回
受講者数	694人
受講者からの肯定的評価	90%以上

# IV. 変革の時代を乗り越える人材育成・確保支援

## 2 情報化促進支援事業

### (1) 情報の配信（再掲）

中小企業等の経営に有用な情報をホームページ及びメールマガジンにて広く提供

### (2) 各種情報化関連セミナーの開催

ICT活用セミナー（再掲）

## 3 外国人雇用相談窓口運営事業

12,033千円（福島県受託金）

福島県行政書士会と連携して県内事務所が抱える課題に対応するとともに、外国人材活用状況に合わせたセミナーを実施

【令和3年度目標値】

相談件数

36件

## 4 プロフェッショナル人材戦略拠点事業（再掲）

地域の中小企業等の「攻めの経営」や経営改善への意欲を喚起し、プロフェッショナル人材の活用による企業の経営革新の実現を促すとともに、地方への人材環流、集積を促進するため、県内中小企業等の人材確保を支援

浜通り事務所（いわき市）では、東日本大震災の被災12市町村を含む浜通り地方を集中的に支援

# V. 公の施設の管理運営による多様な交流の促進

## 1 福島県産業交流館（ビッグパレットふくしま）の管理運営

※令和3年2月13日に発生した地震の影響で大きな被害を受け、臨時休館としているが、適切な点検や修繕等により安全を確保した上で、できるだけ早期の開館を目指す

【令和3年度目標値】

多目的展示ホールの施設稼働率	50.9%
コンベンションホールの施設稼働率	74.4%
全国、東北規模の大会及び学会開催件数	6件

## 2 福島県中小企業振興館・福島市産業交流プラザ（コラッセふくしま会議室）

【令和3年度目標値】

福島県中小企業振興館の施設稼働率	61.3%
福島市産業交流プラザの施設稼働率	69.9%

## 3 福島県ハイテクプラザ（一部）

福島県ハイテクプラザ（一部）の指定管理者として、各種催し等に対し施設の提供、施設等の適切な管理等を実施

# 1 令和3年度 正味財産当初予算書（要約）

(千円)

	当初予算 (令和3年度)	前年度予算 (令和2年度)	増 減
経常収益	2,558,703	2,498,536	60,167
経常費用	2,563,855	2,501,906	61,949
<b>当期経常増減額</b>	<b>▲5,152</b>	<b>▲3,370</b>	<b>▲1,782</b>
経常外収益	0	0	0
経常外費用	0	0	0
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>▲5,502</b>	<b>▲4,047</b>	<b>▲1,455</b>
<b>一般正味財産期末残高</b>	<b>2,205,993</b>	<b>2,204,540</b>	<b>1,453</b>
指定正味財産増減額	▲16,661	▲11,376	▲5,285
<b>指定正味財産期末残高</b>	<b>1,481,704</b>	<b>1,480,222</b>	<b>1,482</b>
<b>正味財産期末残高</b>	<b>3,687,697</b>	<b>3,684,762</b>	<b>2,935</b>

## 2 令和3年度 正味財産当初予算書 増減概要

	増減額（対前年比）
<b>経常収益</b>	<b>60,167</b>
特定資産受取利息	▲31,607
受取補助金等	66,639
（うち県補助金）	▲20,630
（うちその他補助金）	▲15,287
（うち県受託金）	145,908
（うち受託金）	▲43,352
受取助成金	36,594
<b>経常費用</b>	<b>61,949</b>
謝金	66,275
報酬	▲71,049
事務費	24,164
賃借料	17,354
委託料	36,907
<b>当期経常増減額</b>	<b>▲1,782</b>

	増減額（対前年比）
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>▲1,455</b>
<b>正味財産期末残高</b>	<b>2,935</b>

（千円）

### 【概要】

「経常収益」は、エネルギー・エージェンシーふくしまの事業拡充による受託金の増額や新型コロナウイルス利子補給事業の計上（令和2年度中の新規事業）により増加した。

「経常費用」は、よろず支援拠点事業や自立・帰還支援事業にて実績見込みの減少があったものの、新型コロナウイルス利子補給事業の計上（令和2年度中の新規事業）により増加した。